

椎骨の構造

一つ一つの椎骨，骨を見てみます。これ（上図）は，腰の骨を二つ重ねてみたところですが，こんなふうにくっついていてます。前の部分は缶詰のような形をしている。それから後ろは棘突起，椎弓，関節突起などできていて，このようにちょっと複雑な形をしています。前の部分を椎体，後ろの部分を椎弓，あわせて椎骨と呼んでいます。

椎体と椎弓の間のところに脊髄が通っています。ここの部分は上から見ると穴が開いていて，脊柱管，脊髄が通るところ。それから椎間孔から脊髄神経が出てきます。

椎骨と椎骨は関節でくっついているのですが，関節は大きく分けて二つあって，前の部分は，皆さんがよくご存知の椎間板という関節です。後ろの部分が椎間関節というふうに言われています。これは左右1対，椎間板は1つですね。加重の8割くらいが椎間板，10%ずつが椎間関節で受けるようになっています。

